

2021 年度学校評価について

1、2021 年 4 月

- ・ 園の教育目標および本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画を確認した。

2、2021 年 12 月～2022 年 1 月

- ・ 学校評価アンケートを実施した。
(保護者、教員、理事・評議員・監事)

3、2022 年 3 月 8 日

- ・ 学校関係者評価をおこなった。
(保護者、教員、理事・評議員・監事、教会関係者)
→別紙参照

4、2022 年 3 月

- ・ 上記の内容を踏まえ、以下の「自己評価結果公表シート」を作成した。

※ 2022 年度も上記と同じようなスケジュールで、学校評価をおこなう予定。

自己評価結果公表シート

作成:親愛幼稚園

2022年 3月 31日

1. 園の教育目標

『質の高い幼稚園教育』

「一人ひとりの子どもに寄り添った丁寧な保育」

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- (1) 本園の創立基盤であるキリスト教精神について理解を深め、それを教育現場に生かし、また保護者の理解・協力を得るように努める。
- (2) 本園の恵まれた環境をより具体的に生かす工夫をする。
- (3) 危機管理・安全対策を進める。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
(1) キリスト教精神	A	礼拝や祈りを通して、相手を思いやる優しい心を育むことができた。
(2) 環境を生かす工夫	A	与えられた豊かな自然環境を生かし、健康な体づくりなどをおこなうことができた。
(3) 危機管理・安全対策	B	前年の課題(北門の鍵)に対して、解決策を実行するのが遅れていた。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	アンケートの回答の中でも、当園の取り組みを好意的に捉えてくださる意見が多くあった。「一人ひとりの子どもに寄り添った丁寧な保育」という教育目標を教職員で共有し、実践していった結果ではないかと思う。安全対策については、課題が明確になってきたので、速やかに実施していく必要がある。

◎「3. 4.」の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
不審者の侵入について	北門に電子錠を設置する。
不審者の侵入について	防犯カメラの台数や位置について協議する。
防犯対策について	防犯カメラや防犯ボタンの存在や位置を、保護者にもオリエンテーションのときに伝えるようにする。

※記入に際しての留意点

- 「3. 評価項目の達成及び取組状況」の理由については、指標や基準等の内容に基づいた成果や取組の状況、評価結果の根拠を記入する。
- 「4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果」については、「3. 評価項目の達成及び取組状況」を総合的に評価して記入する。
- 「5. 今後取り組むべき課題」については、評価項目を課題とするだけでなく、指標や基準等、できるだけ具体的な視点から課題を記入することが望ましい。
- このシートを作成するに当たり、教職員の「個人評価シート」や、個々の指標や 基準等を評価する「補助シート」を作成することも考えられる。

2021年度 学校関係者評価議事録

日 時：2022年3月8日（火）

場 所：学校法人親愛学園 親愛幼稚園 セーラハウスシャロン

出席者：（幼稚園理事）

林秀彦理事長、森本啓一理事、松尾直理事、小野周一理事、平野桂子理事

（幼稚園監事）

東静司監事

（教会関係者）

葛城容子さん、山下恭さん、佐藤嘉代子さん

（幼稚園保護者）

高崎愛子さん、杉下郁子さん

（幼稚園職員）

古本靖久園長、矢野千恵副園長

配布物：「2021年度学校評価のためのアンケート結果」

1、報告事項

古本靖久園長より、アンケート結果に基づいて以下のように説明がなされた。

昨年度、子どもがケガをしたときの保護者への伝え方について課題が見つかったが、教職員への研修や降園児の触診の徹底をおこなった結果、改善が見られた。

またSNSやHPに対する高評価もいただき、保護者が園に対して良い意味で関心を持たれていることを感じた。

さらに親愛幼稚園の教育内容についても、その「良さ」について評価いただいたことも感謝である。

ただし防犯については、不安だという声も見られた。

この会では特に防犯について、協議をお願いしたい。

2、協議事項

① 防犯対策について

- ・ 北門に電子錠をつける計画は、どうなっているのか。
→理事会、教会委員会、教会の信徒総会の賛同を得たので、この春休みに実施する。(4月4日、7日に工事)
- ・ 子どもたちに対して、不審者が来た時の訓練もおこなったほうがいいのではないか。
→3~5歳児の場合、トラウマにならないかが心配。
- ・ 正門付近にも、防犯カメラが必要なのではないか。
→防犯カメラの台数について、今後協議していく。
- ・ 防犯ボタンについても伝えたり、防犯訓練をおこなったりした方がよいのではないか。

協議の結果、以下のことを確認した。

- ・ 北門に電子錠を設置する。
- ・ 防犯カメラの台数と場所について、協議していく。
- ・ 防犯カメラや防犯ボタンの存在や位置を、保護者にもオリエンテーションのときに伝えるようにする。

② その他、意見など

- ・ 子どもたちがのびのび育っている様子が見られてうれしい。
- ・ 見えないところでたくさんの方が関わっておられることに気づかされる。
- ・ 直接文字や数字は教えていなくても、生活や絵本の中で興味を持たせ、子どもたちが自分から学ぼうとする方向に導いてくれている。

以上の内容を共有し、来年度以降の改善目標としていく。